

令和7年11月10日
国土交通省関東地方整備局
河川部

「スマートな河川管理」の実現に向けて ～官民連携での堤防除草の省力化・安全性向上等を目指す取り組み～

関東地方整備局では、河川の堤防除草の実施にあたり、現場作業の効率化・作業環境向上に資する様々な取り組みを進めております。各河川の特性や環境条件、管理目的に応じて最適な除草手法の組み合わせ（ベストミックス）を選択することが望ましいと考えております。

このたび、急勾配対応型除草機（遠隔操作式）を使用した現場見学会を開催し、現場作業の安全性向上や効率化を進める現場の取り組みをご紹介します。

1. 開催日時 : 令和7年11月14日（金）13:30～15:00（13:00受付開始）
2. 開催場所 : 荒川下流河川事務所管内（東京都北区志茂5-41-1）
現場：東京都北区（荒川右岸20k付近）徒歩移動を予定
3. 集合場所 : 荒川下流河川事務所 1F会議室 アモアホール 「別紙1参照」
4. 内 容 : 「急勾配対応型除草機」による堤防除草の見学会「資料1参照」
5. 参加登録 : 11月12日（水）12:00までに「資料1」の二次元バーコードより
登録をお願いします。（対象は土木業界関係者及びマスコミ関係者）
6. 注意事項 : 荒天等で延期や中止する場合は、令和7年11月13日（木）15時までに
二次元バーコードに登録した連絡先へお知らせします。

<発表記者クラブ> 竹芝記者クラブ 神奈川建設記者会 茨城県政記者クラブ 栃木県政記者クラブ
刀水クラブ・テレビ記者会 埼玉県政記者クラブ 千葉県政記者会 都庁記者クラブ
神奈川県政記者クラブ 山梨県政記者クラブ

<問い合わせ先>

関東地方整備局 河川部

電話：048-600-1338（課直通）

FAX：048-600-1381

河川管理課 課長補佐 五十嵐（いがらし）

（内線：3752）

堤防除草の効率化に向けた取り組み

【急勾配対応型除草機の活用により得られるメリット】

● 安全性の向上

急勾配で足場を確保し行う肩掛式草刈機作業は、作業員が高齢化する中、身体的な負担が大きいものでした。遠隔から操作することで、飛び石や転倒等による事故の発生リスクが減少するため、作業の安全性向上につながります。

● 作業員の作業環境の改善

直射日光を遮るものがない堤防での除草作業では、熱中症対策が欠かせません。遠隔から操作することで、夏場の炎天下の作業を回避することができるため、熱中症対策としても効果的です。

● 生産性の向上

従来の複数人で行う人力による肩掛式草刈機作業と比較し、作業人員を削減することができるため、省人化が進み、作業の効率化と生産性の向上が図られます。

[従 来：肩掛式草刈機]



[今 後：急勾配対応型小型遠隔操縦式草刈機]

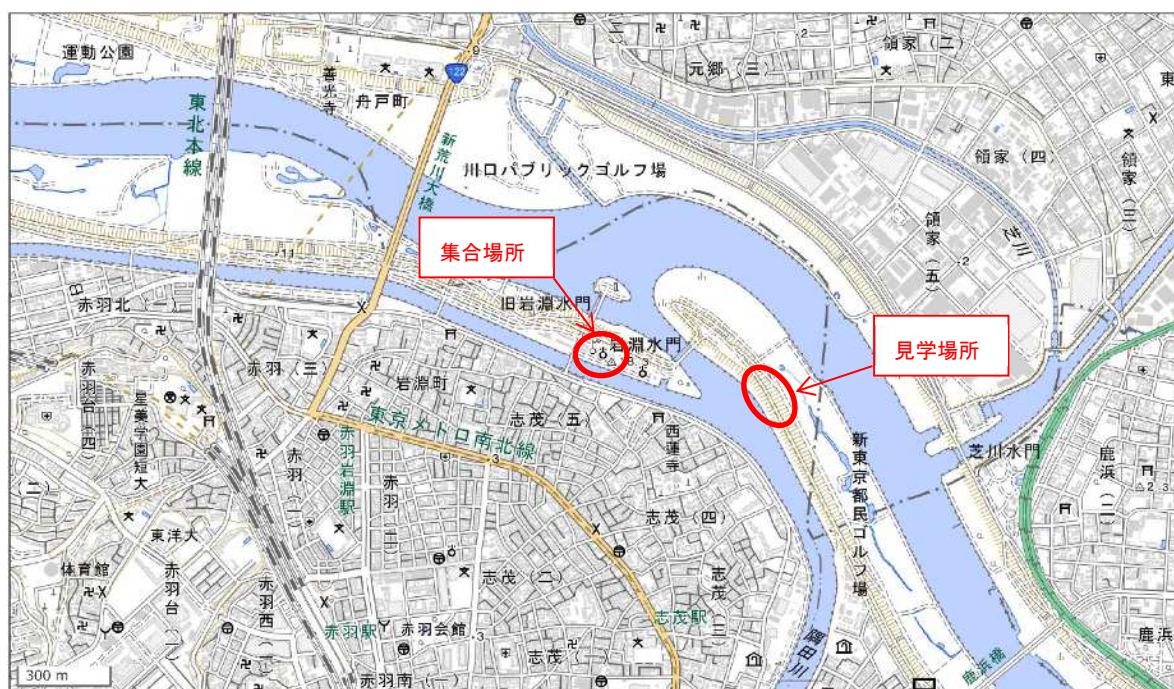


参加登録は下記の二次元バーコードより登録をお願いいたします。



【会場案内図】

〔位置図〕



※地理院地図を加工して使用

〔詳細図〕



荒川下流河川事務所

■集合場所

荒川下流河川事務所 1F 会議室
アモアホール
※荒川知水資料館ではなく、事務所の正面玄関からお入りください。

■交通

- ・ JR 埼京線・京浜東北線・高崎線 赤羽駅東口より徒歩約 20 分
- ・ JR 赤羽駅より都バス「豊島 5 丁目団地」行き「岩淵町」または「志茂 2 丁目」下車徒歩 10 分
- ・ 地下鉄南北線赤羽岩淵駅または志茂駅より徒歩約 15 分